

2021 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 1 月 26 日作成)

小委員会名	建築音響測定法小委員会		主 査 名：會田 祐 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (音環境運営委員会)		委員長名：秋元 孝之 主 査 名：坂本 慎一
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2023 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>建築音響に関する測定方法について調査および検討を行うことを目的とする。</p> <p>初年度：音響インテンシティ法を用いたフランキング成分、遮音欠損把握への適用に関する共同実験を実施し、測定上の課題や注意点の抽出を行う。</p> <p>2 年度：音響インテンシティ法については、前年度の結果をうけて各測定手法の適用範囲の比較検討、測定上の課題、注意点の検討を実施する。また、新たな取り組みとして、音響数値解析小委と協力し、数値解析を利用した測定法の改善に関する検討をすすめる。</p> <p>3 年度：音響数値解析小委との連携により、数値解析を活用した測定法の課題解決、ならびに実験室測定を通じた数値解析分野への貢献を目指し検討を行う。また、測定法の改善に関しても継続的に検討をすすめる。</p> <p>4 年度：成果のとりまとめを実施し、成果を公表する。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無し		
	主査：會田祐 (長谷工技研) 幹事：杉江聡 (小林理研)、竹林健一 (鹿島技研) 委員：石塚崇 (清水技研)、稲留康一 (奥村組技研)、小田智弘 (大林組技研)、古賀貴士 (鹿島技研)、小林秀彰 (三井住友技研)、酒巻文彰 (永田音響設計)、坂本慎一 (東大生研)、富来礼次 (大分大)、平川侑 (建研)、平光厚雄 (国総研)、山内崇 (戸田技術開発セ)		
設置 WG (WG 名：目的)	無し		
2021 年度予算	45,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	1. 参加者数 名
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	1. 第 8 1 回 音シンポジウム「建築音響測定への数値シミュレーションの活用とその可能性」 参加者数 67 名 同シンポジウム資料
大会研究集会	1. (名称) 参加者数 名 (資料名)
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 建築音響測定分野と音響数値解析分野の連携による可能性について、両分野の立場からみたニーズ・シーズの整理や、実験企画などを通じて議論を行った。 2. 音響エネルギー密度による室内音響評価方法の検討を目的とした実験を行い、計測手法による比較や、数値解析との比較を通じて、精度等に関する基礎的検討を行った。 3. 音響数値解析小委員会との共催によるシンポジウムを企画し、本年度内に開催する。
委員会活動の問題点・課題	委員会発足時の目標に従い活動を実施しているので、特に問題はない。

2021 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価・~~最終年度評価~~)

<p>総合評価 (4段階評価)</p>	<p>A</p>
<p>総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)</p>	<p><u>1. 建築音響測定分野と音響数値解析分野の協働に関する議論</u> 建築音響測定分野と音響数値解析分野の連携による可能性について広く検討を行った。両分野の立場からみたニーズおよびシーズの議論を行ったほか、建築音響測定分野から音響数値解析分野への貢献を目的とした実験企画の検討を行った。</p> <p><u>2. 音響エネルギー密度に関する実験</u> 音響エネルギー密度による室内音響評価の検討を目的とした実験の企画を行い実施した。実験結果に基づき、計測方法による比較や、数値シミュレーションとの比較などを行うことで、測定精度等を含む、測定評価法としての基礎的検討を行った。</p> <p><u>3. シンポジウムの企画および開催</u> 音響数値解析小委員会との共催によるシンポジウムの企画を行った。音響エネルギー密度に関する実験や、建築音響測定・音響数値解析の協働に関する議論など、当小委での成果を含む報告を予定し、本年度内に開催する。</p>

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価 (シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など) に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。